



第59期 事業のご報告

2018年3月16日 ▶ 2019年3月15日

株式会社スーパーツール

証券コード：5990





代表取締役社長 中野 健吉

株主の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに2018年3月16日から2019年3月15日までの第59期の事業概況についてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、自然災害などによる一時的な鈍化はあったものの、省力化需要などの設備投資が堅調であり、雇用情勢も引き続き底堅く推移したことから、緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外では米国の通商政策の動向や欧州などの地政学的リスクから先行き不透明感が高まっており、中国経済を中心とした経済の減速、弱含みが依然として続きました。

このような状況の中、当社グループは2018年9月15日に創業100年を迎え、次の100年に向けてさらなる成長を目指し、様々な変革に取り組んでまいりました。金属製品事業につきましては、100周年記念セールや顧客に密着した機動的な営業活動のもと、各種業界から潜在的ニーズの情報収集を行い、製品へのフィードバックを進めました。生産活動においては人員配置の見直しと省力化を行い、生産体制の最適化と原価低減を図りま

した。ジョブローテーションによる人材育成にも取り組み、組織力強化を目的とした社内コミュニケーションの活性化施策も実施してまいりました。

環境関連事業につきましては、市場規模が伸び悩み傾向にあるため、コストや運用面でメリットの多い設置施工方法を提案し、売上確保に努めてまいりました。

これらの結果、売上高は7,469百万円(前期6,730百万円、11.0%増)となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は601百万円(同409百万円、47.1%増)となりました。

以上の業績内容を踏まえ、当期の配当金につきましては、2019年6月10日に1株につき55円をお支払させていただきます。この結果、当期の年間配当金は、中間配当金45円(2018年9月16日の株式併合考慮後)と合わせ、1株当たり100円となりました。

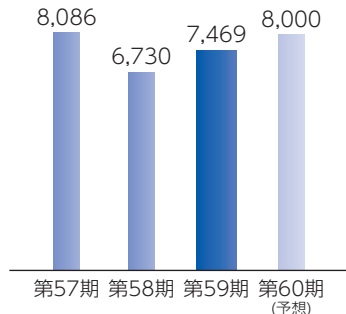
株主の皆様におかれましては、何卒格別のご理解をいただき、倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

業績
ハイライト

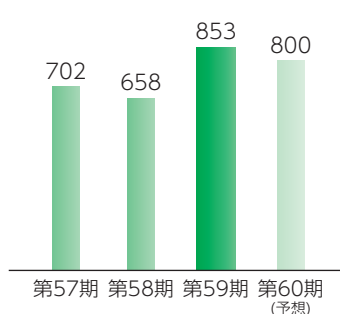
売上高

(単位：百万円)



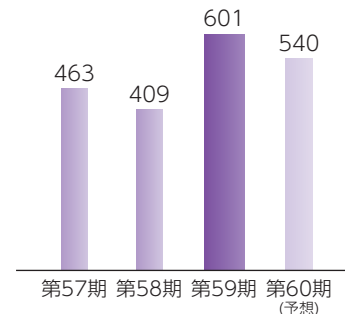
経常利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する
当期純利益

(単位：百万円)



金属製品事業

国内販売では、東京オリンピックや再開発等によるインフラの整備、更新に伴い、建設関係や設備投資などの需要が拡大基調であったことから、作業工具の分野ではレンチ類や配管工具類関連の製品の販売が堅調に推移しました。また産業機器の分野では鋼材類の荷役作業で使用する機能的かつ安全な吊クランプ類や、メンテナンス時など狭小地での使用が可能なクレーン類が順調に推移いたしました。

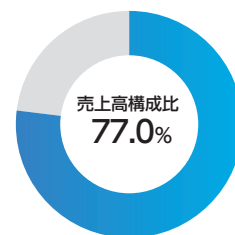
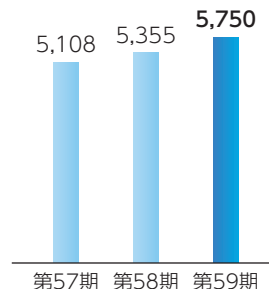
海外市場では、販売施策として多彩な製品群と日本製であることを訴求し、販売拡大を進めてまいりました。また、さらなる販売強化のため、2018年9月には当社の主要市場である韓国に子会社を設立し、現地法人の強みを活かした営業活動を行うことにより売上は堅調に推移いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は5,750百万円(前期5,355百万円、7.4%増)、セグメント利益は1,243百万円(同1,112百万円、11.8%増)となりました。



新製品「ベアリング挿入工具セット」

売上高 (単位：百万円)



主要製品

作業工具：レンチ、スパナ、プライヤ類・
配管工具類・プーラ類
産業機器：治工具類・吊クランプ類・
クレーン類・マグネット類

環境関連事業

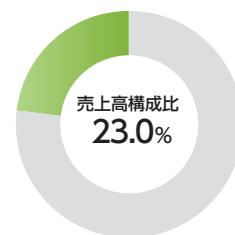
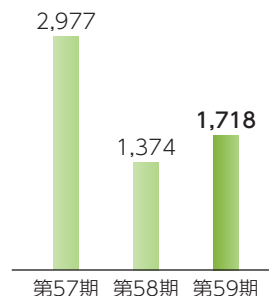
再生可能エネルギーの固定価格買取制度(FIT制度)の改正により市場規模が伸び悩み傾向にあり、厳しい経営環境となっています。そのような中、より筋肉質な事業体制を目指し、水上設置型等のようなコストや運用面でメリットの多い設計施工方法を提案の軸とするとともに、太陽光関連部材のラインアップを充実させ、幅広い顧客ニーズの対応と重要取組先との関係強化に努めました。また、売電部門では、大阪府河南町及び柏原市に設置しています3カ所の発電所(3.55MW)が順調に稼働しており、収益の安定化に寄与しています。

これらの結果、当事業の売上高は1,718百万円(前期1,374百万円、25.0%増)、セグメント利益は130百万円(同47百万円、174.5%増)となりました。



水上太陽光発電

売上高 (単位：百万円)



主要事業

太陽電池モジュール及び関連機器の販売
電気工事業、管工事業
太陽光発電システムの設計・施工、売電事業など

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期末 2019年3月15日現在	前期末 2018年3月15日現在
資産の部		
POINT 01 流動資産	6,860	5,363
POINT 02 固定資産	5,947	6,027
有形固定資産	5,516	5,570
無形固定資産	8	10
投資その他の資産	423	446
資産合計	12,808	11,391

POINT 01 流動資産 1,497百万円増加

前渡金の増加873百万円、受取手形及び売掛金の増加304百万円、仕掛品の増加273百万円等により、1,497百万円増加しました。

POINT 02 固定資産 79百万円減少

建物及び構築物の減少33百万円、機械装置及び運搬具の減少20百万円等により、79百万円減少しました。

POINT 03 負債合計 1,080百万円増加

前受金の増加701百万円、短期借入金の増加450百万円、長期借入金の減少173百万円等により、1,080百万円増加しました。

(単位：百万円)

科目	当期末 2019年3月15日現在	前期末 2018年3月15日現在
負債の部		
流動負債	2,355	1,066
固定負債	1,706	1,914
POINT 03 負債合計	4,061	2,981
純資産の部		
株主資本	6,276	5,952
資本金	1,902	1,898
資本剰余金	840	836
利益剰余金	3,636	3,220
自己株式	△102	△3
その他の包括利益累計額	2,470	2,457
その他有価証券評価差額金	168	149
繰延ヘッジ損益	△14	△9
土地再評価差額金	2,317	2,317
為替換算調整勘定	△83	—
純資産合計	8,747	8,409
負債純資産合計	12,808	11,391

	第58期	第59期
自己資本比率	73.8%	68.3%
1株当たり当期純利益	196円74銭	291円81銭

※当社は、2018年9月16日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。第58期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

配当金推移

1株当たり配当金推移 (円)

	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期 (予想)
年間	90	90	90	100	90
中間	45	45	45	45	45
期末	45	45	45	55	45

※当社は、2018年9月16日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。第56期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり配当金」を算定しております。また、第59期の期末配当について、1株当たり10円の記念配当を実施することいたしました。これにより、第59期の期末配当金は55円（普通配当45円、記念配当10円）となっております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当期	前期
	2018年3月16日から 2019年3月15日まで	2017年3月16日から 2018年3月15日まで
POINT 04 売上高	7,469	6,730
売上原価	5,119	4,623
売上総利益	2,350	2,106
販売費及び一般管理費	1,403	1,353
営業利益	946	753
営業外収益	20	12
営業外費用	112	107
POINT 05 経常利益	853	658
特別利益	31	0
特別損失	32	47
税金等調整前当期純利益	852	610
法人税、住民税及び事業税	321	220
法人税等調整額	△ 70	△ 19
法人税等合計	251	201
当期純利益	601	409
親会社株主に帰属する当期純利益	601	409

POINT 04 売上高

前期に比べ738百万円増加しました。セグメント別では金属製品事業は394百万円増加、環境関連事業では344百万円増加しました。

POINT 05 経常利益

売上高の増加及び、コストダウンに努めた結果、経常利益は195百万円増加しました。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当期	前期
	2018年3月16日から 2019年3月15日まで	2017年3月16日から 2018年3月15日まで
POINT 06 営業活動による キャッシュ・フロー	△ 30	655
POINT 07 投資活動による キャッシュ・フロー	△ 56	△ 117
POINT 08 財務活動による キャッシュ・フロー	△ 72	△ 501
現金及び現金同等物に 係る換算差額	2	0
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△ 156	36
現金及び現金同等物の 期首残高	2,611	2,575
現金及び現金同等物の 期末残高	2,454	2,611

POINT 06 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益852百万円、前受金の増加701百万円、減価償却費165百万円等により資金の増加がありました。前渡金の増加873百万円、たな卸資産の増加383百万円等により、30百万円資金が減少しました。

POINT 07 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資有価証券の償還による収入49百万円、有形固定資産の取得による支出111百万円等により、56百万円資金が減少しました。

POINT 08 財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の増加450百万円、長期借入金の返済による支出236百万円、配当金の支払額186百万円等により、72百万円資金が減少しました。

TOPICS

創業100周年 記念式典を開催



当社は2018年11月15日、リーガロイヤルホテル（大阪）にて創業100周年記念式典を開催しました。当日は総勢130名余りの方々にご臨席を賜り、盛大に執り行われました。100周年記念映像、代表取締役社長平野量夫によるご挨拶に続き、ご来賓の方々より心温まるお祝いのご挨拶をいただきました。この記念式典を節目として、次の100年に向けて、さらなる発展を目指してまいります。



創業100周年記念式典の様子



創業100周年記念配当の実施

当社は、2018年9月をもちまして創業100周年を迎えることができました。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

つきましては、株主の皆様への感謝の意を表し、2019年3月期の期末配当について、1株当たり10円の記念配当を実施することといたしました。これにより、2019年3月期の期末配当金は55円（普通配当45円、記念配当10円）となります。

	1株当たり配当金		
	中間	期末	年間
当期 (2019年3月期)	9円	55円 (普通配当 45円) (記念配当 10円)	—
前期 (2018年3月期)	9円	9円	18円

※ 当社は、2018年9月16日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。2019年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。なお、当該株式併合を考慮しない場合の2019年3月期の1株当たり期末配当金は11円（普通配当9円、記念配当2円）となります。

会社の概況 (2019年3月15日現在)

設 立	1960年12月10日
資 本 金	1,902百万円
本 社 ・ 工 場	大阪府堺市中区見野山158番地
支 店	大阪支店(大阪府堺市) 東京支店(東京都品川区) 名古屋支店(名古屋市中区)
営 業 所	札幌営業所(札幌市白石区) 仙台営業所(仙台市若林区) 新潟営業所(新潟市東区) 北関東営業所(さいたま市見沼区) 広島営業所(広島市西区) 福岡営業所(福岡市博多区)
物流センター	東部物流センター(さいたま市見沼区)
子 会 社	株式会社スーパーツールECO(本社:大阪府堺市) SUPER TOOL KOREA CO., LTD.(韓国ソウル市)

役 員 (2019年6月7日現在)

代表取締役社長	平野 量夫
取 締 役	田 中 穰
取 締 役	篠 原 宏 尚
取 締 役	熊 谷 宏
社 外 取 締 役	赫 高 規
取 締 役 員	河 村 信 広
社 外 取 締 役 員	田 中 豪
社 外 取 締 役 員	深 堀 知 子

株式の状況 (2019年3月15日現在)

発行可能株式総数	6,000,000株
発行済株式総数	2,084,304株 (自己株式数42,689株を含む)
1単元の株式の数	100株
株 主 数	2,434名

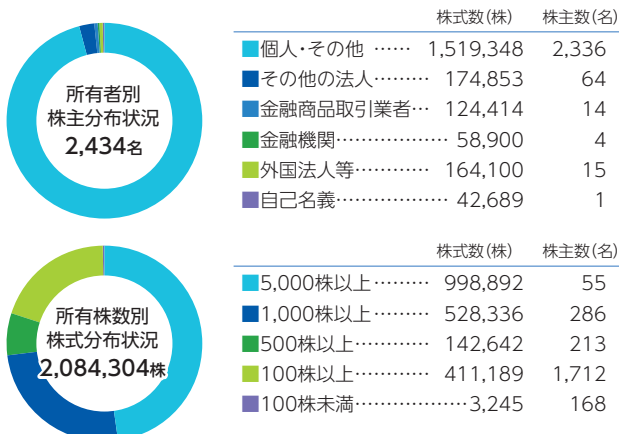
※2018年9月16日付の株式併合により発行可能株式総数は6,000,000株に変更となっております。また、1単元の株式の数は、1,000株から100株に変更となっております。

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社SBI証券	106	5.20
BANK JULIUS BAER SINGAPORE FAO MITSUTOKI SHIGETA AC 6977000	88	4.31
濱中ナット販売株式会社	65	3.21
竈 利英	45	2.22
竈 圭人	38	1.88
吉川 明	35	1.74
株式会社池田泉州銀行	34	1.66
西村 香奈枝	27	1.35
加藤 玲奈	26	1.31
スーパーツール従業員持株会	26	1.28

※ 持株比率は自己株式(42,689株)を控除して算出しております。

株主・株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年3月16日から翌年3月15日まで
期末配当金 受領株主確定日	3月15日
中間配当金 受領株主確定日	9月15日
定時株主総会	毎年6月（事業年度末日の翌日から3ヵ月以内）
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777（通話料無料）
同連絡先	
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.supertool.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
単元株式数	100株 ※2018年9月16日より1,000株から100株に変更いたしました。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



株式会社スーパーツール

〒599-8243 大阪府堺市中区見野山158番地
TEL (072) 236-5521(代表)

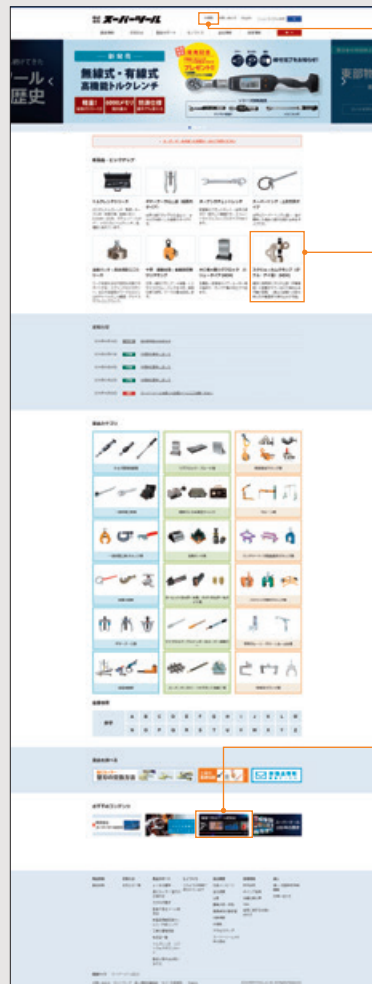
ホームページのご案内

<https://www.supertool.co.jp>

スーパーツール

検索

当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報、製品情報などさまざまな情報をご提供しています。



IR情報



製品情報



カテゴリーや目的別に詳しい製品情報を見ることができます。またピックアップ製品としてスーパーツールがおすすめする新製品等をご紹介します。

動画で見るツール使用法



チラシ等のPDFや使用例の動画をご用意しております。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。